

開講科目名	日本語読解中上級B			開講区分	単位数
成績入力担当	齊藤 美穂			第2クォーター	0.0単位
ナンバリングコード	R1IG070	曜日・時限等	月3(対面)	時間割コード	

授業のテーマ

日本語の文章を読む技術<読解ストラテジー>を学び、中上級レベルの読解力の育成を図る。

授業の到達目標

1. 論説文、エッセイ、新聞記事などの文章を読み、理解することができる。
2. 読解ストラテジーを使って、文章を早くて確に理解することができる。
3. 文章を読むために必要な文型、語彙、表現、表記法等が理解できる。

授業の概要と計画

- 第1回(6/15):一文を理解するストラテジー①
語のまとめ、文の構造をとらえる
- 第2回(6/22):一文を理解するストラテジー②
「する/される」の関係をつかむ
- 第3回(6/29):一文を理解するストラテジー③
前件と後件の関係をつかむ
- 第4回(7/6):文の展開を理解するストラテジー①
筆者の意見を見抜く
- 第5回(7/13):文の展開を理解するストラテジー②
筆者の立場を見抜く
- 第6回(7/22):文の展開を理解するストラテジー③
大切なことを伝えるサイン、目印を見抜く
- 第7回(7/27):課題学習
- 第8回(8/3):まとめ・試験
- 週1回 全8週 1科目15時間

※本講義は対面で実施する。

※シラバスは、変更になる可能性がある。

最新情報は、授業およびBEEF Plus、うりぼーネットで確認すること。

※授業内容は受講者のニーズによって、適宜変更することがある。

成績評価方法

授業活動及び授業参加度、課題、試験で総合評価する。

1. 授業活動及び授業参加度 (20%)
2. 課題 (20%)
3. 小テスト (20%)
4. 試験 (40%)

※出席率70%以上を満たすことが、成績評価の前提条件とする。この条件を満たさない場合は、自動的にF(不可)となる。

※課題および試験の詳細については、授業で説明する。

成績評価基準

1. 授業活動及び授業参加度：主体的に授業活動に取り組み、読解能力を向上させようとしているか。
2. 課題：各回の課題に取り組み、フィードバックや授業活動を踏まえ復習し、その成果を次回の課題に活かしているか。
3. 試験：学習したストラテジーを適切に活用し、中上級レベルの様々な文を読むことができているか。

履修上の注意（関連科目情報）

【注意事項】

- ・授業の資料を他の人に提供したり、SNSに公開したりしないこと。
- ・録画、録音、撮影はしないこと。
- ・GEC-JTestで「中上級レベル」と判定された学習者を対象とする。
- ・課題の締め切りは守ること

関連科目情報：この授業の前に「日本語読解中上級A」を履修しておくことが望ましい。また、「日本語作文中上級B」を同時に履修することが望ましい。

事前・事後学修

事前学習：宿題（語彙調べ）は必ずやってくること。

事後学習：授業終了後は、各課で出された課題にとりくむこと。また、授業で学習したストラテジーや言語知識を積極的に使用し、日本語の読解能力を向上させることが望まれる。

本学では1単位あたりの学修時間を45時間としています。毎回の授業にあわせて事前学修・事後学修を行ってください。

オフィスアワー・連絡先

古川 もも子（ふるかわ ももこ）
k0145488[AT]gsuite.kobe-u.ac.jp

※上記のアドレスの[AT]の部分を実アドレス@（半角）に置き換えた上で、宛先に入力。

※質問は、原則、授業中にすること。

※個別の相談がある場合は、事前にその旨をメールで申し出ること。相談は、授業前または授業後の休み時間に行う。

学生へのメッセージ

日本語の文章を読む技術を学び、読む力をアップさせましょう。

今年度の工夫

教科書

留学生のための読解トレーニング-読む力がアップする15のポイント- / 熊田道子、筒井千絵、Olga Pokrovska、山田裕美子：
凡人社，2011，ISBN:9784893587800

参考書・参考資料等

授業時に紹介します。

授業における使用言語

日本語

キーワード

日本語、読解、中上級
交換留学生（特別聴講学生）可